

第2回 南砺市型小規模多機能自治 市民会議 南砺市からの情報提供

「自治振興会等の現状と課題」

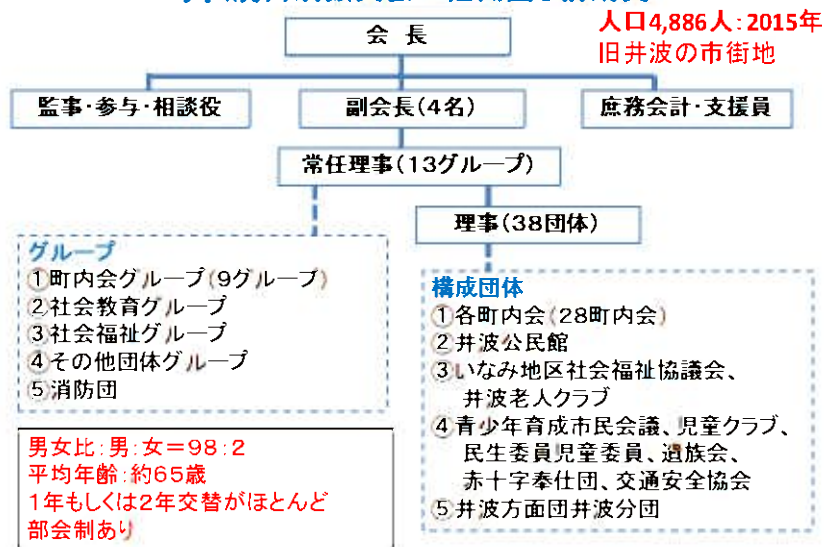


自治会と自治振興会の違い

自治会、町内会、集落	自治振興会
南砺市で354	南砺市で31 (自治会、町内会、集落の集まり)
エリアが狭い	エリアが広い (旧小学校区)
世帯主が中心 (1世帯1票制)	1人1人が中心 (世帯主に限らない)
活動よりも慣習的の行事が多い	・行事ではなく事業が可能 ・スケールメリットが発揮できる 自治会で解決できないことを自治振興会で解決可能
常勤スタッフ体制はもてない	常勤スタッフ体制が可能

・どっちが大事か、ということではなく、どちらも大事
・県内では自治振興会が無い市町村もある

井波自治振興会の組織図と構成員



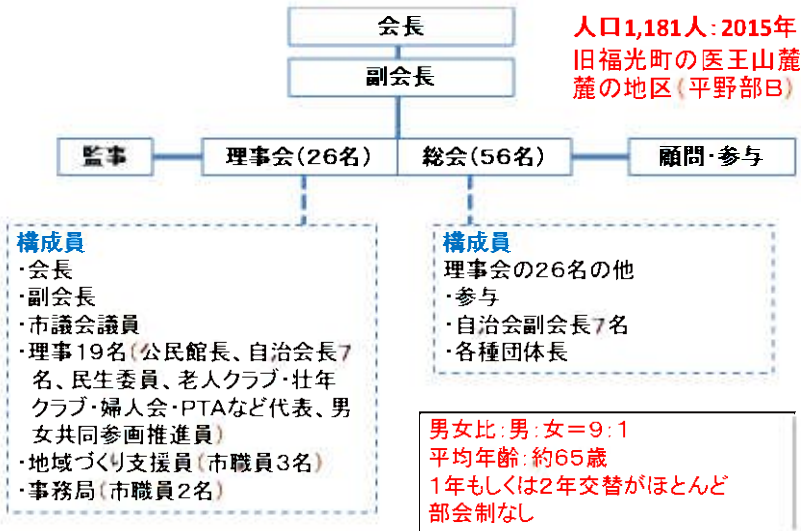
井波自治振興会の収支、事業内容

H28年度収入			H28年度支出		
項目	決算額	備考	項目	決算額	備考
会費	158,800	1世帯100円	会議費	298,451	
交付金	6,186,000	地域づくり交付金(市)6,084千円 公民館維持管理交付金(市)102千円	助成金 負担金	3,968,010	公民館助成 422千円 各種団体助成金 550千円 町内会交付金 2,923千円 市産会会費 3千円 地域連絡協議会費 70千円
補助金	180,800	その他補助金(市)108千円	事業費	2,198,612	大門川橋下草刈、防犯灯設置、防犯カメラ設置、ゴミ集積場設置、地域防災、新年祝賀会、市議会傍聴、役員研修、まちづくり勉強会、地域活性化活動、地域イベント等 2,198千円
事業会費	506,000	総会、新年会、役員研修等会費	事務費	451,242	
雑入	46	利息	特別会計 繰出金	165,000	井波児童塔 130千円 井波防犯組合 35千円
繰越金	704,309		基金会計 積立金	400,000	活動拠点整備 400千円
合計	7,735,955		予備費	0	
			繰越	254,640	H29年度へ繰り越し
			合計	7,735,955	

事業内容

- ・各自治会要望等とりまとめ
- ・各団体意見交換、助成金交付
- ・地域課題の協議、事業推進
- ・研修、視察
- ・会費決定、徴収
- ・市事業等の伝達、依頼、実施
- ・移住体験ツアー、総合防災訓練等

広瀬自治振興会の組織図と構成員



-5-

広瀬自治振興会の収支、事業内容

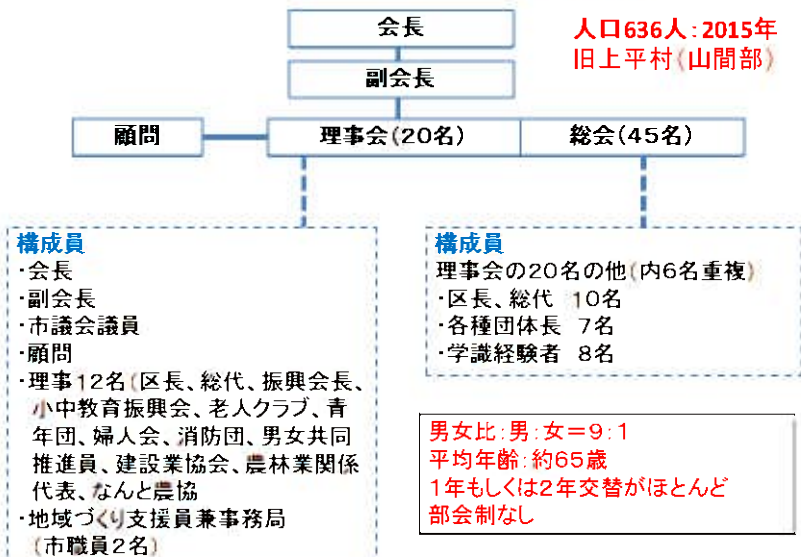
H28年度収入 (単位:円)			H28年度支出 (単位:円)		
項目	決算額	備考	項目	決算額	備考
会費	1,687,500	1 帯5,000円	会議費	47,419	
負担金	123,000	研修会時負担金	研修費	358,256	2 回
交付金	2,469,000	地域づくり交付金(市) 2,110千円 公民館維持管理交付金(市) 359千円	助成金	2,761,000	公民館助成 390千円 各種団体助成金305千円 防犯灯設置補助 126千円 7自治会地域振興助成 1,400千円
補助金	1,043,577	河川草刈補助金(県) 935千円 その他補助金(市) 108千円	負担金	989,600	教育委員費 365千円 基金等 496千 その他 128千円
雑入	68,090		報償費	385,000	振興会長他7名
繰越金	2,437,397		諸支出金	1,011,977	河川草刈費(7自治会へ) 935千円
合計	7,828,564		管理費	46,143	
			事務費	25,922	
			贈与費	20,000	
			繰越	2,682,647	H29年度へ繰り越し
			合計	7,828,564	

事業内容

- 各自治会要望等とりまとめ
- 各団体意見交換
- 保育園跡地利用の協議
- 地域課題の協議
- 研修、視察
- 会費決定、徴収
- 市事業等の伝達、依頼、実施
- 移住体験ツアー(H29年度)

-6-

上平自治振興会の組織図と構成員



-7-

上平自治振興会の収支、事業内容

H28年度収入 (単位:円)			H28年度支出 (単位:円)		
項目	決算額	備考	項目	決算額	備考
交付金	2,548,000	地域づくり交付金(市)2,548千円	会議費	232,226	
雑入	62,061		報償	100,000	会長 80千円、副会長 20千円
繰越金	1,166,284		旅費	83,200	2回
合計	3,776,345		負担金	648,500	自治振興会連合会負担金等 48千円 上平地域区長会負担金 600千円
			補助金	262,800	防犯灯設置 7千円 堤岸板設置 43千円 草刈り作業等 106千円 防火施設設備等 107千円
			事業費	347,302	上平地域づくり支援事業 -敬老会 50千円 -成人式 20千円 -上平地域体育協会 100千円 -精湖湖辺施設等利用促進 59千円 -その他支援事業 118千円
			事務費	51,391	
			積立金	400,000	事務所開設準備積立金
			繰越金	1,650,926	H29年度へ繰り越し
			合計	3,776,345	

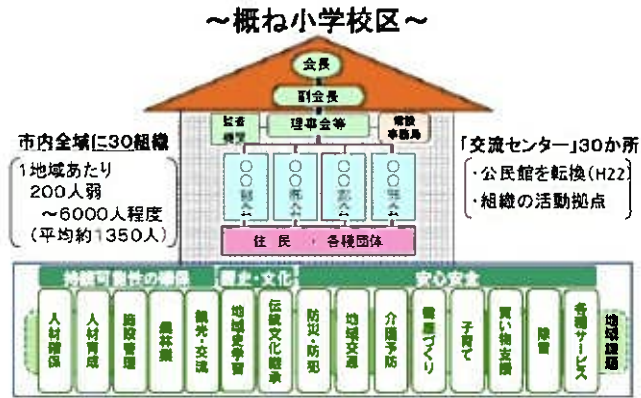
事業内容

- 各自治会要望等とりまとめ
- 各団体意見交換
- 上平地域づくり支援事業助成金交付
- 研修、視察
- 市事業等の伝達、依頼、実施

-8-

島根県雲南市の地域自主組織(南砺市で言う自治振興会)

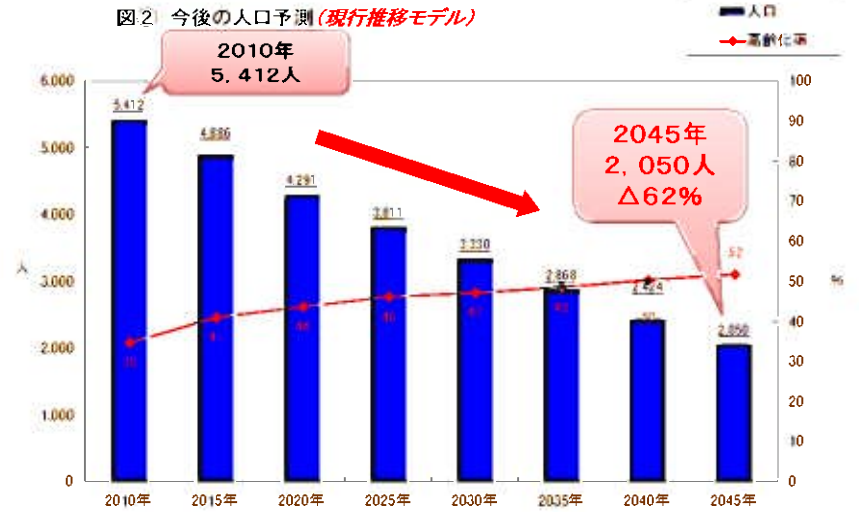
組織&拠点施設&常設事務局



地域課題を、住民自らが、事業化して解決！

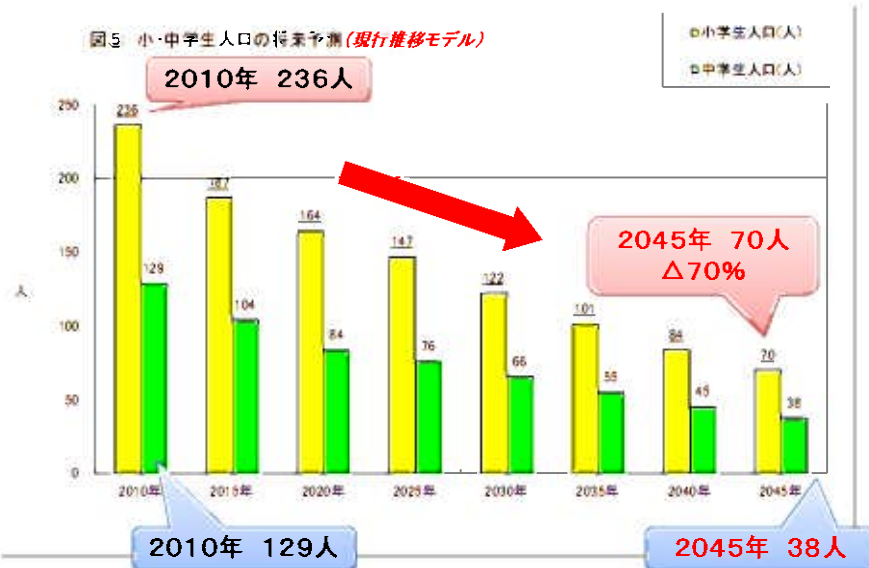
井波地区 今後の人口予測

何もしない場合！



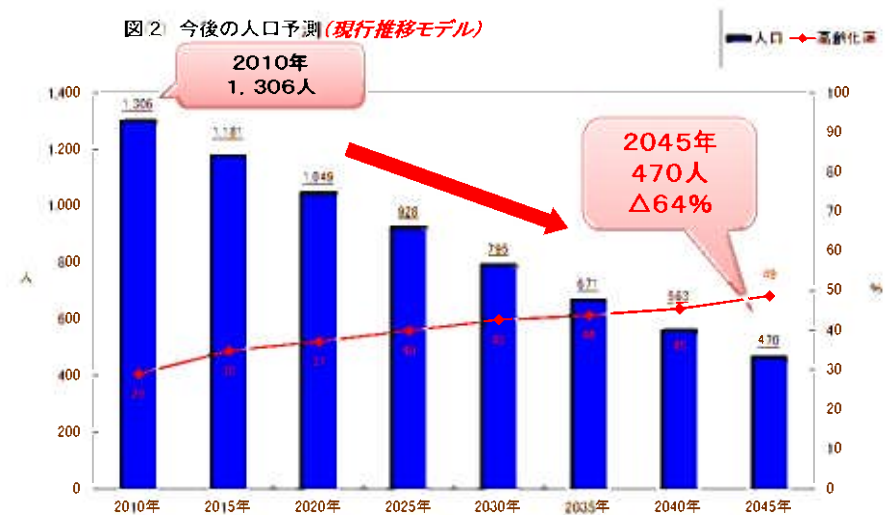
井波地区 今後の人口予測

何もしない場合！



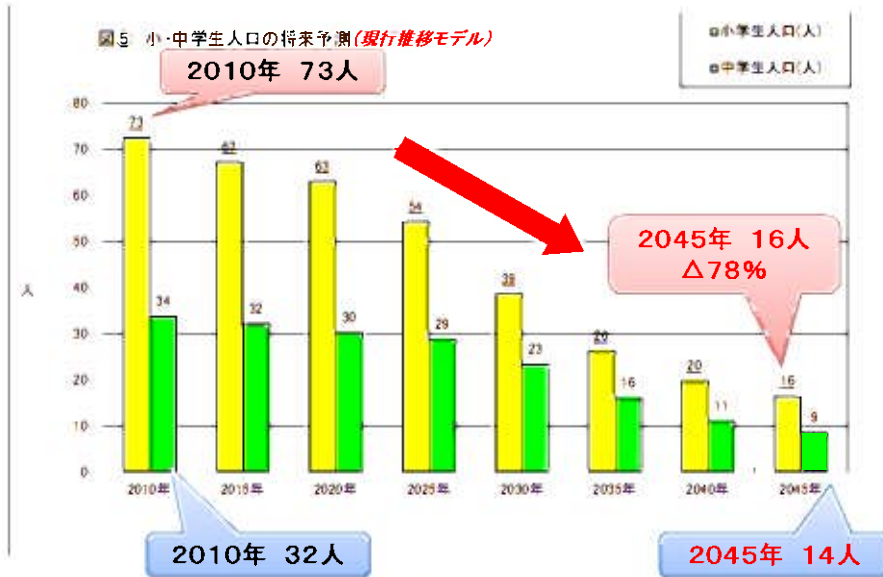
広瀬地域 今後の人口予測

何もしない場合！



広瀬地域 今後の人口予測

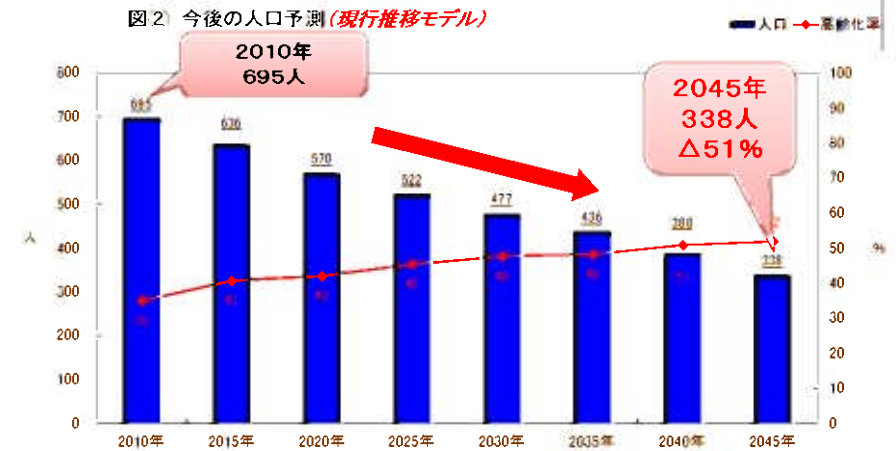
何もしない場合！



-13-

上平地域 今後の人口予測

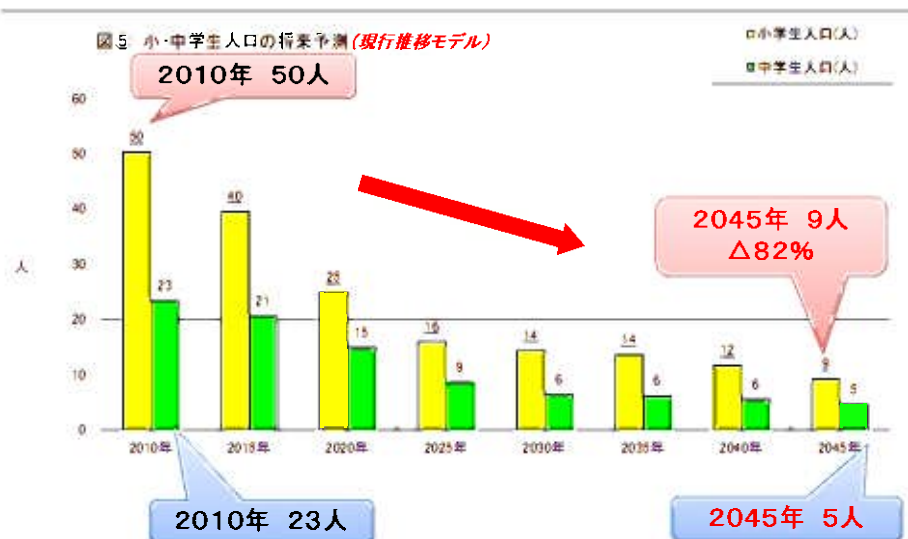
何もしない場合！



-14-

上平地域 今後の人口予測

何もしない場合！



-15-

南砺市内の自治振興会の課題と思われること

課題(市民側)

- ・自治振興会の会議に参加できないからそもそも分からない
- ・自治会長や団体代表者の集まりであることがほとんど。役にしないと自治振興会に参加できない
- ・自治会長や団体代表として参加してもわずか1年~2年
- ・そもそも自治会や団体自身の仕事が多く、自治振興会の会議に参加するだけ

課題(自治振興会側)

- ・課題を話してない。地域課題に取り組めない。事業がなかなかできない。組織の改革が進まない。
- ・構成役員が1~2年交替(各自治会、各団体の活動が忙しく、振興会の事業実行部隊ではない)
- ・イベントや会議が多く、事業をしていけない
- ・ボランティアでやっていけない(今はボランティアばかり)
- ・若い人や女性の意見を聞きたいが、役員にいない。いても意見が出ない。
- ・1人何役も！ そうでない人は何もやってない

課題(市側)

- ・縦割り行政で、自治振興会へしわ寄せがいつている。
- ・役をつくっても、自治振興会では何から手をつけてよいか分からない

-16-

広瀬地区社会福祉協議会

事業

- ・敬老会
- ・高齢者の支え合い(ケアネット事業、他)
※ケアネット事業とは、支援が必要な人を対象に、同じ地区に住む人たちが見守りグループとして支援するボランティア活動(安否確認、話し相手、ゴミだし、買物支援、除雪など)
- ・子ども教室(夏休み、冬休み)

※地区社協は合併後の設立が多い

課題

- ・高齢化によるニーズの増大
- ・担い手不足(誰がするのか? ボランティアで続かない)
- ・担い手不足(いろんなメニューや助成金があっても使えない)

構成員(計44名)

- ・会長(自治振興会長兼務)
- ・副会長(〃 副会長兼務)
- ・副会長(公民館長)
- ・副会長(老人クラブ会長)
- ・顧問(市議会議員)
- ・民生委員
- ・地域福祉サポーター(2名)
- ・地域福祉推進員(7名)
- ・老人クラブ訪問支援部員(7名)
- ・自治会長(7名)
- ・各種団体長(6名)
- ・その他(老人クラブ3名)
- ・事務局(公民館指導員兼務1名、市職員2名)

広瀬公民館

社会教育法より

(目的)

第二十条 公民館は、市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もつて住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

事業

- 生涯学習の推進
- ・公民館だよりの発行
- ・公民館の運営、管理
- ・レクリエーション大会、公民館祭り
- ・各種生涯学習イベント
- ・研修

構成員(計46名)

- ・公民館長(自治振興会理事および地区社協副会長兼務)
- ・自治振興会長、副会長
- ・自治会長(7名)
- ・老人クラブなど各種団体長など(14名)
- ・男女共同参画推進員
- ・各自治会選出(14名)
- ・公民館主事と主事補(2名)
- ・公民館指導員(1名)